

「今、考える澁澤栄一翁の言葉」

生涯にわたって、松平定信公を敬愛した澁澤翁。日本資本主義の父といわれた「澁澤栄一翁」の精神から、迷走する現代社会に必要な生き方を皆さんと一緒に考える。



皆さまご承知の通り、澁澤翁は、白河藩主松平定信公を敬愛し、岩波書店から出版された「松平定信伝」の編集責任者を務めました。また、大河ドラマ「青天を衝け」の主人公として取り上げられ、来年からは新一万円札の顔となる、いま最も話題の人物です。

澁澤翁は、日本に資本主義を導入する一方、「超越的な宗教がない日本が、資本主義に入るということは、弱肉強食、利益至上主義の世界になる可能性が

ある」という資本主義の問題点を見抜いていました。グローバルかつ新自由主義経済の破綻が明らかになった今、佐々木氏と一緒に澁澤翁が遺した言葉を噛みしめながら、困難な時代を生き延びる知恵を考えましょう。

[佐々木勇氏プロフィール] 1956年生れ。2021年澁澤栄一翁創業の澁澤倉庫(株)を退職。曾祖父の佐々木勇之助氏は、澁澤翁が起こした第一国立銀行の二代目頭取。澁澤翁が晩年発起人となり緑豊かな住宅地づくりを目指した田園調布の町会「田園調布会」の元副会長。好きな事：居酒屋でモツ焼き片手にレモンサワーを鯨飲し、隣客と澁澤談議に花を咲かせること。講演：東京商工会議所ほか企業や各種団体・小学校などで多数おこなっています。

日時：令和5年10月27日（金）午後6時30分

会場：白河市立図書館りぶらん・地域交流室

講師：澁澤倉庫(株) 元部長 佐々木 勇 氏

演題：「今、考える澁澤栄一翁の言葉」

参加費：無 料

問い合わせ先：立教志塾 0248-23-1427

共催：白河商工会議所・白河経済懇談会・南湖神社・（公財）立教志塾
後援：白河市・市教育委員会・福島民報社・福島民友新聞社